



2023年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年7月24日

上場会社名 株式会社PLANT

上場取引所 東

コード番号 7646 URL <https://www.plant-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三ッ田 佳史

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 山田 准司

TEL 0776-72-0300

四半期報告書提出予定日 2023年7月25日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期第3四半期の業績(2022年9月21日～2023年6月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第3四半期	71,605	1.1	1,198	4.5	1,394	14.3	1,275	26.7
2022年9月期第3四半期	70,828		1,146	5.1	1,219	2.0	1,006	10.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第3四半期	162.64	
2022年9月期第3四半期	125.77	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年9月期第3四半期	41,535	16,749	40.3
2022年9月期	40,292	15,813	39.2

(参考)自己資本 2023年9月期第3四半期 16,749百万円 2022年9月期 15,813百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期		5.00		17.00	22.00
2023年9月期		5.00			
2023年9月期(予想)				17.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年9月期の業績予想(2022年9月21日～2023年9月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	96,000	0.7	1,100	24.1	1,180	23.0	1,000	208.0	127.97

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年9月期3Q	8,090,000 株	2022年9月期	8,090,000 株
期末自己株式数	2023年9月期3Q	360,280 株	2022年9月期	110,280 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年9月期3Q	7,842,568 株	2022年9月期3Q	8,005,039 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策の効果により、新型コロナウイルスの感染対策と経済活動の両立が進むなか、ウクライナ情勢の長期化、エネルギー価格の高騰など企業を取り巻く環境は一層厳しさを増しました。また、5月上旬に新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に移行し、感染対策が自主判断となったことで、社会生活がほぼ平時に戻り、国内における行動制限や海外からの入国制限の緩和に伴う消費の回復が期待される一方、諸外国の高インフレ、欧米における金融機関の破綻等の要因により、世界経済の先行きは不透明な状況が続いております。また小売業界におきましては、急激な円安、原材料価格高騰による物価高の影響を受け、消費者の生活防衛意識が一層強まり、将来への不安からくる節約志向が根強く、先行きは尚一層不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社は、収益力の強化を最重要課題とし、下記の施策に積極的に取り組んでおります。

a. 改装の実施

既存店活性化により客数・売上増を図るため、ワクワク感が感じられる売場を目指し、改装を実施いたします。

b. P B商品開発強化

当社にしかない価値あるP B商品を開発し、目的来店性・粗利率アップを図ります。

c. R-9 (R=Revolution 人件費9億円削減)

人口減による人手不足・労働単価上昇への対応として機械化等を推進し業務の合理化を図ります。

以上の結果、当第3四半期累計期間における経営成績は、売上高が71,605百万円(前年同四半期比1.1%増)、売上総利益は16,154百万円(前年同四半期比3.5%増)となりました。一方、営業利益は1,198百万円(前年同四半期比4.5%増)、経常利益は1,394百万円(前年同四半期比14.3%増)及び四半期純利益は1,275百万円(前年同四半期比26.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産は、前事業年度末に比べ1,242百万円増加し、41,535百万円となりました。これは主に土地が1,926百万円増加した一方で、現金及び預金が1,364百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ306百万円増加し、24,785百万円となりました。これは主に買掛金が319百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ935百万円増加し、16,749百万円となりました。これは主に四半期純利益が1,275百万円となり、剰余金の配当が174百万円あったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点で2022年10月24日公表の業績予想に変更はありません。上記予想は本資料発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、第3四半期累計期間において既に営業利益・経常利益・純利益の通期業績予想を上回っておりますが、天候不順等によるお盆商戦の見通しが困難であり、第4四半期の業績予想が不透明であるため、通期業績予想は据え置きといたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年9月20日)	当第3四半期会計期間 (2023年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,200	4,836
売掛金	1,841	2,199
商品	8,232	9,047
その他	603	655
流動資産合計	16,877	16,738
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	9,236	8,735
土地	5,327	7,253
その他（純額）	4,036	4,181
有形固定資産合計	18,600	20,170
無形固定資産	1,532	1,495
投資その他の資産	3,281	3,130
固定資産合計	23,415	24,796
資産合計	40,292	41,535
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,312	6,632
電子記録債務	728	695
1年内返済予定の長期借入金	622	480
未払法人税等	412	193
賞与引当金	463	701
その他	2,685	2,751
流動負債合計	11,225	11,454
固定負債		
長期借入金	6,683	6,240
退職給付引当金	1,757	527
資産除去債務	3,314	3,088
その他	1,497	3,474
固定負債合計	13,253	13,330
負債合計	24,478	24,785
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,425	1,425
資本剰余金	1,585	1,585
利益剰余金	12,820	13,921
自己株式	△0	△164
株主資本合計	15,830	16,767
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△17	△17
評価・換算差額等合計	△17	△17
純資産合計	15,813	16,749
負債純資産合計	40,292	41,535

(2) 四半期損益計算書

(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2021年9月21日 至 2022年6月20日)	当第3四半期累計期間 (自 2022年9月21日 至 2023年6月20日)
売上高	70,828	71,605
売上原価	55,219	55,451
売上総利益	15,608	16,154
販売費及び一般管理費	14,462	14,956
営業利益	1,146	1,198
営業外収益		
受取手数料	106	106
助成金収入	23	25
支援金収入	—	82
その他	56	58
営業外収益合計	186	272
営業外費用		
支払利息	71	53
その他	41	24
営業外費用合計	112	77
経常利益	1,219	1,394
特別利益		
補助金収入	260	121
資産除去債務戻入益	—	37
退職給付制度移行益	—	177
特別利益合計	260	336
税引前四半期純利益	1,480	1,730
法人税、住民税及び事業税	489	436
法人税等調整額	△15	19
法人税等合計	473	455
四半期純利益	1,006	1,275

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。